

夢と希望をもって "工業"の扉を開ける

R4年度 入学式号



しっかりと代表宣誓

四月八日の午後本校第一体育館で二八五名の新生の入学式が行われました。今年度も昨年度と同様に新型コロナウイルス感染症予防対策のため、密を避けての開催となりました。澄んだ青空が広がる晴天となり、心地よいスタンプとなった入学式。感染対策も慣れたもので、マスクの着用や、消毒、体調チェックシート、サーモグラフィーによる体温測定などを徹底的に行っていた。昨年度と同様に、今年度の入学式でもマスクを着用したまま担任の先生が入学式を行っていただき、担任の先生一人ひとりの名前を呼ぶという慣習は元気に戻すことができました。今回、新入生を代表して宣誓書を読み上げたのは工業化学科の西平優菜さん。落ち着きのある様子で誓いの言葉を述べました。新型コロナウイルスの感染拡大も三年目に入り、対策と工夫が施されるようになり、さまざまな行事

「慣れ」に注意
今年度の入学式もコロナ対策がしっかりと施された中、実施されました。新型コロナウイルス感染症の流行が始まってから三年目。新型コロナが広まり始めたころ、当時は県内の感染者が十人ほどでも大騒ぎでした。今は新規感染者が連日数百人増えても、あまり驚かなくなりました。私たちにはこの二年間、多くのことに気を遣いな

がら毎日生活してきました。しかし、今、いろいろなことに慣れすぎたためか、「これくらいなら大丈夫」と思ってしまうことがある。例えば、友達と話す時、「少しぐらいなら大丈夫」と、ついマスクを外したまま話してしまったり、お店に入る際、入り口にある手指消毒液をめんどうくさいからとそのままスルーしてしまったり、いろいろなことに慣れてしまっている。しかし、慣れすぎた結果、大切なことに気がつかない。慣れすぎた結果、大切なことに気がつかない。慣れすぎた結果、大切なことに気がつかない。



正・副担任の先生方の紹介

を通して、長崎工業高校での生活に慣れ、工業高校ならではの専門の授業や活動に取り組み、それぞれの目標を達成し、それを目指して進みます。

今年も新一年生の学年主任の先生と担任の先生方にインタビュー。「新入生の第一印象」や「楽しみにすること」など伺って

も隔離され、大きな制約を受けず、体調を崩すことがありません。体調を崩すことがありません。体調を崩すことがありません。体調を崩すことがありません。

今日の一枚

新聞部の園芸

学校の花で育て収穫した

ネギの育て方です。自分初めに育てたのは、自分が育てたネギです。自分初めに育てたのは、自分が育てたネギです。自分初めに育てたのは、自分が育てたネギです。

青春日記

みなさんは最近いいことありましたか。私は悪いことばかりです。つい先日はふいにアイスを食べた。一口で食べた。一口で食べた。一口で食べた。

家での勉強不足。最後くらいは挽回するぞ。最近体調も崩しがちで、健康管理も課題が。お母さん、お父さん、お兄さん、お姉さん、お友達、みんな頑張ってください。

「一緒に乗り越えていこう」

一学年担任・学年主任インタビュー

みましました。質問内容は次の四つです。

初めてのLHR (I科)

松口翔平先生
①クラスの第一印象。
②学級目標。
③クラスの生徒に一言。
④楽しみにすること。

感染対策のためのLHR (C科)

集合写真も (J科)

①がんばろうと奮い立たせる気持ち。
②最小最強。
③お前たちは伸びる。
④毎日楽しいです。

工業化学科 土谷英樹先生

①少ないが元気で楽しそう。
②休まないこと。資格を取る。
③クラス全員で卒業しよう。

電気科 西川慧先生

①毎年だけ男ばかり。目がキラキラしている。
②素敵な人になる。
③電気を扱える人は少ないので、電気科としての

元気のある学年に

学年主任 岩田充広先生

▲早く学校に慣れて

建築科 藤田尚吾先生

①にぎやかでした。
②けじめをつけられるクラスにした。
③考えて行動できるようなろう。

電子工学科 大槻祐一郎先生

①活発な雰囲気。
②卒業する際、立派な工業人になる。
③楽しいこと、苦しいことも一緒に乗り越えていこう。

てふ互生!!!

～至近距離ドッジボール～



※先輩方強かったです…!

行事や生徒との交流が楽しみ

～校舎の大きさに驚きの声～

着任の先生方にインタビュー

4月8日に行われた着任式。今回、本校に新たに十八名の先生方が着任されました。新しくお見えになった先生方に長工で初めてのインタビューに応じていただきました。

▶新校長先生による挨拶



①四度目の赴任です。戻ってきて感じたことは、生徒が職員室に入室する際、用事のある先生方以外の他の先生方への挨拶も行うなど、社会性がはぐくまれていることに感心しました。②体育祭での長工パレードが楽しみです。各学科



▲今年もたくさんの先生方が着任

質問内容
①長工の第一印象は何ですか。
②長工で楽しみなことは何ですか。

■北島弘明校長先生 (機械)

①生徒が一生懸命がんばっている。挨拶が元気がよくて気持ちがいい。
②高総体やものづくりコンテスト、体育祭などの大きな行事。みんなのがんばっているところをみる。

■馬場剛教頭先生 (建築)

①皆のびのびしていた。
②部活や授業を見るのが楽しみ。

■金子哲次先生 (機械)

①大きな学校でみんなが元気に活動しているのがいい。
②工業高校ならではのイベントを楽しんでいきたい。

■小林雄二先生 (電気)

①大きい。
②生徒と一緒に授業を楽しみたい。

■志岐裕梨先生 (機械)

①大きい。
②科の特色を知る。

■田島俊郎先生 (建築)

①母校に帰ってきた感じがする。
②毎日を楽しみたい。

■濱松太一先生 (理科)

①ロボコンのイメージがある。
②校内の探検。

▶代表して挨拶をされる馬場教頭先生



■山下朋也先生 (工業化学)

①迷路。
②学校行事を楽しんでいきたい。

■谷口浩大先生 (事務)

①事務室が賑やかだと感じた。
②先生方とのコミュニケーションをとる。

■山崎葉月先生 (工業化学)

①広い。
②生徒との実習。

■尾形稚佳子先生 (事務)

①駐車場が狭い。
②工業高校ならではの工業祭が楽しみ。

■山本優美先生 (事務)

①大きい。
②たくさんの先生や生徒と関わる。

■西平隆行先生 (建築)

①生徒がみんな明るかった。
②体育祭。

■今崎欽也先生 (保健・体育)

①以前定時制の先生をしてきたから懐かしさを感じた。
②生徒の元気な姿が見れる体育の授業。

■中村啓介先生 (建築)

①人が多い。
②工業展。

■青山孔明先生 (保健・体育)

①校舎が大きい。
②生徒との交流。

部活動紹介

高校生活

最初の大きな選択

四月四日に、第一体育館で行われた部活動紹介。新入生は、新開部が配布した部活一覧を見ながら、各部活動の紹介を聞きま

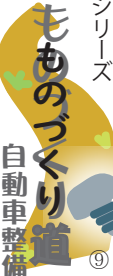


▶実演を交え魅力を伝える

した。普段の活動で何をしていたのかなどを、映像やパワーポイント、映像など交えて新入生に、映像という短い時間のなか、工夫して部の魅力や個性を伝えていきました。中学よりも多い部活動の数に圧倒されたながらも、最後まで真剣な表情で紹介を聞いていました。

とくに、工業高校ならではの工業技術部の紹介で新入生にとって新鮮だったようで、食い入るように聞いていました。入学から卒業までの三

全国大会に向けて



六月十八日に行われる県ものづくり大会。自動車整備部は、大会に向けて毎日練習に励んでいきました。本校からは高尾翔太さん(M3)池田浩輔さん(M2)の二人が出場することになりました。県大会の次は九州大会です。過去大会と続き、今年も全国大会を目指して練習に励んでいます。今年も全国大会の結果を待ちたいです。

長工ならではの▼専門部紹介

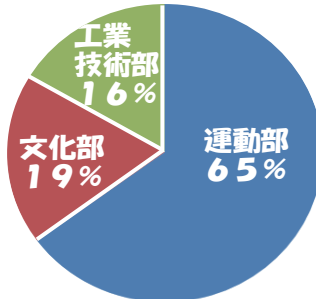


▲スクリーンを使い分かりやすく説明

年間があつという間で三年生のなかには、後悔している生徒もいます。日々の練習、活動、大会など後になって後悔の残らないように、がんばってください。

一年生が選んだ部活は…

部活動編成



四月十四日に行われた部活動編成。今年より活動期間が例年よりも短かったため、二、三年生の先輩方は部の魅力をしっかりと伝えることが難しくなりました。結果として一年生のみなさんは、今年も一年生のみなさんが選んだ部活のアンケートを実施しました。Q部活動は、何部に所属しましたか。

一年生な日々

着任された先生方の写真撮影が終わった後に、新聞部が希望された先生方への校舎案内を行いました。案内したのは一棟から七棟までの全ての棟で、各準備室を中心に案内を行いました。誰もが案内では迷う校内という印象が強かったかもしれません。これからの長工での行事や授業を私たちと一緒に楽しんでください。

後編集
うに行事がまとまってきた。この時期は行事が忙しく、迎撃や高総体の紙面に取組むため、気が緩みず、